

千葉県民間病院協会報

No.56

2022.8.31

巻頭言

続・人の心を蝕むウイルス



千葉県民間病院協会理事長
木村 章

2022年7月現在、新型コロナウイルスの遺伝子変異型を中心に再び新規感染者の増加がみられ、世界中に拡散しています。

症状の強弱、内容の変化は関係諸氏の研究で見えてきつつあるようですが、このウイルスとの戦いの終わりは未だ見えてこないようです。経済活動が落ち込むだけではなく人々の心を蝕む社会状況ができてきてしまっているようです。このような社会背景を一つの要因として起こってしまったと思われる事件・事故が国内外で起こっています。

前号では、新型コロナウイルス感染の世界的広がりとうつ状態、うつ病との関係を荒っぽいものでしたが書き綴ってみました。今回も新型コロナウイルスの蔓延を背景とした国内の事故・事件に関する雑感を述べさせていただきます。この雑文を書きはじめた時に安倍前総理が奈良県での選挙応援演説中に凶弾に倒れたニュースが飛び込んできました。犯人はその場で取り押さえられ、時間経過とともに犯行に及んだ複雑な背景がわかってきました。安倍前総理に対して宗教がらみの逆恨みとも取れるような動機で起こした反社会的行動であったと思っていたところ、容疑者の心の内、動機に理解できる部分も見えてきたようです。無論犯行は絶対に許せるものではありません。一応精神科医であった私は、社会背景や容疑者の人物像そして対人交流の有無などに興味を向いてしまいます。新型コロナウイルスの蔓延がなく、

目次	I 巻頭言	1
	II 会議と研修会報告	4
	III 令和4年度 会議と研修事業計画	10
	IV 令和4年度 予算案	11
	V 編集後記	14

社会がもっと明るかったら、雇用がもっと安定していたら、人々の行動範囲に規制がかかっていなかったら、話し合える仲間がいたらこのような犯行には至らなかったかも知れません。また前号で述べました他罰と自責の心のバランスの悪さも犯行に至った要因でしょう。他罰的な思考の強い人は現状の辛さの原因の多くを周囲に向けてしまい攻撃的になりやすい傾向があります。「でもあのとき自身にも問題があったのではないか、あの時は仕方が無かったのでは、、」など自身の心の内を見つめ、自身にも問題があったかも知れないなどと考えることができれば、違う結末があったはずです。

この事件とは別に苦境に立たされた時その原因の多くが自身の内にあるかのように悩んでしまうタイプの人、逆に社会や他人などの環境に原因を求める気持ちを少し待てれば精神的バランスの崩れやうつ状態など精神症状の出現、さらには自殺などの取り返しのつかない結末を回避出来る可能性が出てくるでしょう。

人は環境の動物であり、思考力や感情表出コントロール能力を備え集団生活で安定する生き物であるといえます。この対応力を駆使して環境の変化に対処して行きますが、当然限界はありその限界点は人それぞれにより違いがあります。そのために他罰的思考や自責的思考を違う視点で見てもらえる人の存在が必要になります。

安定した集団生活を揺るがすようなマイナス背景の一つの大きな要因が新型コロナウイルスの蔓延であると考えても無理はないようですので、個々の属する集団でそれぞれの立場での対応力を発揮し今のピンチを乗り越え、明るい社会を作り上げていきたいものです。

民間病院協会の主な収入源は会員病院に役立つ講演会を開催する事でしたが、この2年間は新型コロナウイルスの蔓延で開催中止が続き大変困っておりました。こんな折に事務長会からの情報やアドバイス、そしてB会員からのご寄附を頂き千葉県民間病院協会は何とか生き延びられそうです。この場をお借りして御礼と感謝をさせていただきます。

令和3年度事業・決算及び令和4年度事業・予算に関する書面採決

7月に入り再び新型コロナウイルス感染症拡大がみられるようになりましたが、会員の皆様におかれましては、相変わらずお忙しい日々をお過ごしのことと拝察申し上げます。本来であれば、5月30日に定時総会を開催する予定でしたが、対面は時期尚早と考え、昨年に引き続き書面採決とさせていただきます。たくさんの会員の皆様にご承認をいただき感謝申し上げます。

各議案の概要は以下の通りですが、ご不明な点がございましたら事務局あてにご一報いただければ幸いです。

一般社団法人 千葉県民間病院協会 理事長 木村 章

I. 令和3年度事業報告

オミクロン株による感染拡大等により、対面研修を取りやめ、オンラインで3回研修を実施いたしました。また、事務長会、看護管理者会、医療勉強会につきましてはオンラインも使用して予定通り開催しております。

II. 令和3年度決算書

研修事業の回数減少とオンライン開催により収益が大幅に減少いたしました。定例の協会の概要・会報・会員名簿を継続するとともに前年以上に管理費削減に努め、黒字決算となりました。

III. 令和4年度事業計画

4月15日、事務長会常任幹事会議を対面で開催し、今後も状況を見つつ会議・研修事業をWeb等も使いながら行っていくことを確認いたしました。本年度はホームページの活用を重点に置きつつ、医事勉強会の活性化を図り、従来からの課題である会費に見合う事業遂行に真摯に取り組んでまいります。

IV. 令和4年度予算

オンライン研修の回数拡大を目指すとともに、従来の経費についても更なる見直しを行います。また、協会PRを定期的に行い会員拡大に努めてまいります。

昨年、役員改選を実施しており、今年度の変更等はございませんでした。

千葉県民間病院協会 会員各位

時下、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和4年度の定時総会におきまして、書面表決にご協力を頂き誠にありがとうございました。結果につきまして下記の通りご報告いたします。

記

令和4年度千葉県民間病院協会定時総会議決結果有効総数138名で、本会規定の成立要件である過半数を超え成立いたしました。

議案 I.事業報告 II.決算 III.事業計画 IV.予算

	会員数	賛	否	有効総数	定数
A会員(病院)	131	95	0		
B会員(企業)	53	43	0		
計	184	138	0	138	92

すべての議案につきまして、過半数の賛成をもって可決されました。

骨太の方針2022が決定し国の経済財政運営の基本方針が示され、千葉県におきましてもDX推進等の戦略が練られております。

この1年間、情報提供の発信を含め、協会の発展に努めてまいります。

ご多忙のところ採決いただきありがとうございます。以上

令和4年6月29日

一般社団法人 千葉県民間病院協会
理事長 木村 章

令和3年度
会議と研修会報告

研修会累計 3回 すべてオンライン(ウェビナー)にて開催

月	会 議	研 修 会	講 師・参加人数
4	16日 事務長会常任幹事会		
5	12日 書面決議 常任理事会 18日 書面決議 定時総会		
6			
7			
8			
9	30日 オンライン(Web会議) 看護管理者会役員会	30日 オンライン (ウェビナー) 労務管理研修会 【働き続けられる職場づくりのために】 ～アフターコロナの「働き方改革Q&A」～	千葉労働局 雇用環境・均等室 働き方・休み方改善コンサルタント 坂上 和芳 様 28病院 事前登録 68名
10			
11	10日 看護管理者会役員会 19日 事務長会常任幹事会		
12	7日 書面決議 常任理事会		
2		24日 オンライン (ウェビナー) 診療報酬改定で押さえておきたいこと ー現時点での捉え方ー	一般社団法人 横浜メディカルグループ 本部事務局 副本部長 西本 育夫 様 30病院 事前登録 45名
3		23日 オンライン (ウェビナー) 診療報酬改定説明会	(株)ウオームハーツ 代表取締役 長面川 さより 様 29病院 事前登録 47名

一 般 研 修 事 業

＜協 賛＞

主催 千葉県ホースセラピー推進委員会

『ホースセラピーを体験しよう』

今年度はすべて中止

令和3年度 収支計算書
令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:円)

	令和3年度予算額 R3.4.1～R4.3.31	令和3年度決算額 R3.4.1～R4.3.31	摘 要
(1)経常収益			
会費	10,190,000	10,070,000	
A会員	7,170,000	7,170,000	133病院
B会員	3,020,000	2,900,000	54社
研修事業	2,400,000	248,000	ウェビナーによる研修3回
補助金	34,000	28,000	日本医療法人協会より支部補助金
広告料	800,000	990,000	概要・会報・ホームページバナー広告 (B会員掲載)
その他の収入	155,000	108,871	千葉病院事務長会事務協力費等
経常収益計	13,579,000	11,444,871	
(2)経常費用			
給与費	8,980,000	5,738,587	
事務局給与費	7,510,000	4,732,824	
法定福利費	1,170,000	705,763	社会保険料
退職給付引当金	300,000	300,000	
事業費	350,000	202,054	
一般保健事業	50,000	50,000	千葉県ホースセラピー推進委員会(協賛金)
研修事業費	300,000	152,054	会場キャンセル料2件・通信費・資料代等
管理費	4,156,400	3,677,499	
消耗品費	90,000	53,893	封筒等
印刷費	700,000	701,250	概要・会報・会員名簿
新聞図書費	40,000	39,600	新聞購読料
通信費	850,000	961,917	ホームページ開設・郵便・電話料等
会議費	30,000	18,000	役員会会場使用料
旅費交通費	200,000	206,718	
交際接待費	100,000	55,369	
家賃	1,016,400	1,016,400	
水道光熱費	110,000	93,872	
委託費	200,000	0	
支払リース費	500,000	310,645	機器リース料(コピー機・パソコン等)
雑費	240,000	139,235	広告掲載料・振込手数料等
租税公課	80,000	80,600	法人県民事業税・法人市民事業税・登記印紙代等
経常費用計	13,486,400	9,618,140	
正味財産増減額	92,600	1,826,731	
正味財産期首残高	8,811,314	8,811,314	
正味財産期末残高	8,903,914	10,638,045	

正味財産増減計算書〔損益計算書〕

令和3年4月1日～R4年3月31日

(単位:円)

科目	前年度	当年度	増減
一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
1.經常収益			
A会員 会費収入	7,170,000	7,170,000	0
B会員 会費収入	3,020,000	2,900,000	-120,000
研修事業収入	0	248,000	248,000
共済事業収入	0	0	0
補助金収入	34,000	28,000	-6,000
広告料収入	580,000	990,000	410,000
その他収入	999,861	108,871	-890,990
經常収益計	11,803,861	11,444,871	-358,990
2.經常費用			
事業費			
一般保健事業	50,000	50,000	0
研修事業	223,562	152,054	-71,508
事業費計	273,562	202,054	-71,508
管理費			
給与費	7,427,562	4,732,824	-2,694,738
法定福利費	807,261	705,763	-101,498
退職給付引当金	300,000	300,000	0
消耗品費	89,551	53,893	-35,658
印刷費	699,050	701,250	2,200
新聞図書費	78,408	39,600	-38,808
通信費	336,594	961,917	625,323
会議費	5,000	18,000	13,000
旅費交通費	158,060	206,718	48,658
交際接待費	18,048	55,369	37,321
家賃	1,016,400	1,016,400	0
水道光熱費	109,926	93,872	-16,054
委託費	200,000	0	-200,000
支払リース料	251,108	310,645	59,537
租税公課	70,000	80,600	10,600
雑費	327,246	139,235	-188,011
管理費計	11,894,214	9,416,086	-2,478,128
經常費用計	12,167,776	9,618,140	-2,549,636
当期一般正味財産増減額	-363,915	1,826,731	2,190,646
〔当期純損失〕			

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科目	前年度	当年度	増減
資産の部			
現金	23,439	118,600	95,161
預金	13,687,170	15,703,530	2,016,360
敷金	633,600	633,600	0
資産の部合計	14,344,209	16,455,730	2,111,521
負債の部			
預り金	93,161	77,951	-15,210
退職給付引当金	5,439,734	5,739,734	300,000
負債の部合計	5,532,895	5,817,685	284,790
正味財産の部			
純財産額	8,811,314	10,638,045	1,826,731
正味財産の部合計	8,811,314	10,638,045	1,826,731
負債・正味財産合計	14,344,209	16,455,730	2,111,521

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額	
I.資産の部			
現金	手許有高		118,600
預金	普通 千葉銀行 長洲支店 No. 2060706	996,769	
	普通 千葉興業銀行 千葉支店 No. 6920852	1,470,010	
	普通 千葉興業銀行 千葉支店 No. 6920853	7,132,411	
	普通 千葉興業銀行 千葉支店 No. 6920854	5,739,734	
	定期 千葉銀行 市役所出張所	364,606	
		預金計	15,703,530
敷金	千葉県病院企業年金基金		633,600
資産の部 合計			16,455,730
II.負債の部			
預り金	従業員源泉税等預り金他		77,951
退職給付引当金	従業員退職金引当額		5,739,734
負債の部 合計			5,817,685
正味財産額			10,638,045

監 査 報 告 書

一般社団法人 千葉県民間病院協会
理 事 長 木 村 章 殿

私たちは、一般社団法人千葉県民間病院協会の2021会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、業務報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記


監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。


令和4年4月6日

一般社団法人 千葉県民間病院協会

監 事

鈴木孝雄 

監 事

福島達臣 

令和4年度 会議と研修事業計画

月	会 議	研 修 会	備 考
4	15日 事務長会常任幹事会 22日 看護管理者会常任幹事会	27日 2022年度診療報酬改定説明会 —2022年度診療報酬改定のポイント— 28日 2022年度診療報酬改定説明会 2022年度診療報酬改定について —看護関連点数と施設基準に特化—	講師 (株)ウォームハーツ 代表取締役 長面川 さより 様 (オンライン) 講師 (株)ウォームハーツ 代表取締役 長面川 さより 様 (オンライン)
5	6日 常任理事会 書面審議 30日 定時総会 書面審議		
6			
7	22日 看護管理者会常任幹事会	28日 看護研修会「高齢者のスキンケア」 —現場で役立つ予防ケアと対処法—	講師 栗山中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師・ 特定行為研修終了者 藤平 舞 様 (オンライン)
8			
9			
10	21日 事務長会常任幹事会 日程未定 常任理事会	7日 労務管理研修会 26日 医事研修会	千葉労働局 雇用環境・均等室 働き方・休み方改善コンサルタント 坂上 和芳 様 (会場 千葉市文化センター セミナー室) 講師未定 (会場 千葉市民会館 特別会議室2)
11			
12	2日 看護管理者会常任幹事会		
1			
2			
3			

※ 令和5年5月23日(火) 定時総会開催予定

令和 4 年度収支予算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:円)

	2021年度予算額 令和3.4.1～令和4.3.31	2021年度決算額 令和3.4.1～令和4.3.31	2022年度予算額 令和4.4.1～令和5.3.31	摘 要
(1)経常収益				
会費	10,190,000	10,070,000	10,020,000	133病院 53社 日本医療法人協会(支部補助金) B会員に依頼(概要1回・会報2回) (株)伊賀屋・千葉病院事務長会事務協力費等
A会員	7,170,000	7,170,000	7,170,000	
B会員	3,020,000	2,900,000	2,850,000	
研修事業	2,400,000	248,000	500,000	
補助金	34,000	28,000	30,000	
広告料	800,000	990,000	900,000	
その他の収入	155,000	108,871	700,000	
経常収益計	13,579,000	11,444,871	12,150,000	
(2)経常費用				
給与費	8,980,000	5,738,587	7,800,000	
事務局給与費	7,510,000	4,732,824	6,500,000	
法定福利費	1,170,000	705,763	1,000,000	
退職給付引当金	300,000	300,000	300,000	
事業費	350,000	202,054	250,000	
一般保健事業	50,000	50,000	50,000	
研修事業費	300,000	152,054	200,000	
管理費	4,156,400	3,677,499	3,666,400	
消耗品費	90,000	53,893	60,000	
印刷費	700,000	701,250	700,000	
新聞図書費	40,000	39,600	40,000	
通信費	850,000	961,917	700,000	ホームページ保守/サポート・ウェビナー 郵便・電話料等
会議費	30,000	18,000	20,000	
旅費交通費	200,000	206,718	200,000	
交際接待費	100,000	55,369	60,000	慶弔費等
家賃	1,016,400	1,016,400	1,016,400	84,700×12
水道光熱費	110,000	93,872	100,000	
委託費	200,000	0	200,000	改訂10版看護補助者のための医療現場入門執筆料 10名分
支払リース費	500,000	310,645	350,000	コピー機・プリンター・パソコン使用料
雑費	240,000	139,235	150,000	
租税公課	80,000	80,600	70,000	法人県民事業税・法人市民事業税・法務局印紙
経常費用計	13,486,400	9,618,140	11,716,400	
正味財産増減額	92,600	1,826,731	433,600	
正味財産期首残高	8,811,314	8,811,314	10,638,045	
正味財産期末残高	8,903,914	10,638,045	11,071,645	

医事勉強会 アンケート集計結果

コロナ禍で医事勉強会の参加者が減少し、存続が危ぶまれる事態となったため、今後の在り方について会員病院の意見を求めることにいたしました。急遽、実施したアンケートにもかかわらず41病院より回答をいただき、開催方法等を検討しつつ勉強会を続けていくことになりました。次頁に、頂いたご意見をまとめさせていただきました。

令和4年6月吉日

千葉県民間病院協会
事務長会会員各位
医事課長各位

千葉県民間病院協会 事務長会
会長 矢谷 正史
医事研究部 医事業務勉強会
代表 市川 静夫
TEL043-248-9921 FAX043-248-6672
E-mail : cmbk.chiba@aaunetconnect.jp

アンケートのお願いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当会の活動にご理解・ご協力を頂き深く感謝申し上げます。

さて、骨太方針2022が決定し、国の経済財政運営の基本方針が示されたところですが、社会保障費削減により民間病院を取り巻く状況は益々厳しくなることが見込まれます。

このような状況の中、当会の医事業務勉強会でございますが、コロナ禍の影響もあり参加数が激減し、ZOOMのためか白熱した議論も少なくなり、活力ある勉強会というにはほど遠い状況となりつつあります。病院経営の縁の下での力持ちである医事課の隆盛なくしては、会員病院の発展も危ういのではないかと心配している次第です。

さて、医事業務勉強会では5月27日に役員会を開き、今後の会運営について協議を行い、この様な状況から一度、運営・活動方法を見直す必要があるとの結論に至りました。

つきましては、会員の皆様のご意見を頂戴して、新たな医事業務勉強会をスタートさせていきたいと考えております。ご多忙のところお手数をお掛けし恐縮ですが、ご協力頂ければ幸甚です。

暫くは現状のZOOM開催を続け、新たな方針、活動概要が決まりましたら改めてご報告させていただきます。

今後ともご支援を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

FAX : 043-248-6672 • **E-mail : cmbk.chiba@aaunetconnect.jp**

現状の医事業務勉強会の活動状況

開催：月1回、平日午後2：00～5：00。

内容：医療事務に係る事を中心に意見・情報の交換、交流、診療報酬算定Q&A。

会員：医療事務職員および総務課等の事務職員（10病院程度）。

会費：年20,000円、コロナの影響で開催不安定につき令和2年度より徴収せず。

方式：会場設置による対面から、コロナ対応でZOOMを利用したオンライン開催へ。

1. 「医事業務勉強会」の存在および毎月活動している事をご存知ですか？

はい 33 ・ いいえ 8

2. (会員の場合)「医事業務勉強会」に今後も継続して参加を希望されますか？

はい 30 ・ いいえ 0 (理由)

○ コロナが落ち着き、対面が可能になってから希望するが「はい」の中で1病院ありました。

3. (非会員の場合)「医事業務勉強会」に今後加入を希望・検討されますか？

はい 8 ・ いいえ 3 (理由…月1回の参加が困難、開催日に参加できる可能性が低い)

★ ★ 参加をご希望されない場合は、以下は空欄で結構でございます。★ ★

4. 活動方法 / 頻度についてのご希望をお伺いいたします。適正な開催は？

対面 6 ・ ZOOM 9 ・ 両方 22 / 毎月 13 ・ 2ヶ月に1回 21 ・ 3~4カ月に1回 1 ・ 年に1回 1

5. どの様な勉強会を希望されますか？

○ ZOOMの場合、参加者がどこの病院(医院)のどなたか、わからないので情報交換がしにくい。コロナ禍で情報交換が減っており増やしたい。

○ 例えば年に2、3回は3年目もしくは5年目くらいの若年の会を開催して頂くなども本会の今後を考えてよろしいのかなと思います。

○ 他の医療機関の現状等の情報交換、ネット環境が良くないためZOOMでの参加が難しい。

○ 開催時間の3時間は長くありませんか。テーマも多くありませんか。例えば1時間、テーマは1つといったような集中的に開催してはいかがでしょうか。他の職員への負担となります。開催形式はZOOMを基本として対面開催は年1回でもいいのではないのでしょうか(対面開催は全体会議として)。

○ 情報交換(以前のような新規や改定等の情報をいただきたいです)。

○ 医事業務全般又は所要テーマについて不明点・困り事について情報交換できる会。

他に情報交換が12件、診療報酬・査定について8件、業務改善4件、質疑応答3件、データ作成と保管方法(統計・月次報告・突合への対処等)1件、人材育成1件、等がありました。

6. 実施してほしい内容・研修(テーマ)はございますか？

施設基準	18件	適時調査や監査対応	13件	新人教育等	8件
診療報酬関連	8件	行政通知の解説	8件	ICT	3件

その他、会員のトピック 2件、日常業務の疑問点 1件、調査業務 1件、困りごと 1件、残業時間の比較 1件、情報交換 1件、データ加算の取り組み 1件、経験年数別情報交換会 1件、クレーマー対応 1件、教育やスタッフの意欲向上の取り組み 1件、医師事務作業者の活用法 1件、精神的ケア 1件、等々

○ いつも同じ職員の参加になりがちなので、新人からベテランまでテーマに合わせていろいろな人が参加できると良いと思う。

7. 会費のご希望についてお伺いします。従来は年会費20,000円で資料代含め運営。

年額：10,000円 7病院・20,000円 20病院 他に月額1,000円、年額15,000円が各1件、他

○ ZOOMを中心に行うのであれば3,000円、基本20,000円で会場とZOOMのハイブリッド方法を使用してはどうか。

○ 運営に支障をきたさない程度でお願いします。

編集後記

短い梅雨が明け長く暑い夏が始まりましたが、また梅雨がぶり返し、再び酷暑を迎えるという体調保持にとっては厳しい夏となりました。

現在（7月末）、コロナ第7波で勤務先の病院では朝から発熱外来の予約電話が鳴りやまず、短時間で当日予約枠がオーバーし、その後に掛かってくる受診希望者にお詫びの電話で頭を下げる日々が続いています。

国の云う、誰もが安心して掛かれるというのは別世界のことと感じます。罹患して行き場のない人はどうしたらいいでしょうか。ことコロナに限らず、医療機関と受診者との間にはなかなか埋められない溝があるように感じています。キャパシティを超えているとの説明で、受診ができなくても諦められる人がいるとは思えません。

サービス業である限り、受け入れ側の都合に合わせるのではなく、利用する側の都合に合わせる（寄り添う）ことが当たり前と教えられてきました。医療技術の進歩に比べ、受け入れについてはあまり進歩がないように思えます。勿論、その裏にはマイナス改定や人手不足等の様々な問題が山積していることも承知しておりますが、それにしても患者中心という言葉とはずいぶんとかけ離れた状態と思われまます。

このことはすべての医療機関に当てはまる訳ではありませんが、少なくとも県内の医療機関では、コロナ禍の影響を受けていなくてもこのような状況にあると認識しています。何とかして今よりも受診者の満足が得られるよう受け入れについての医療サービス向上に努めていかなければと思っています。実現には、時間外・休日の問題等もあり個々の医療機関だけでは解決できないため、行政の力を借りつつ各医療機関の経営が強固となって余裕が生まれ協力・連携体制の構築ができるようになれば、多少なりとも改善の方向に向かうのではないかと思います。

当協会としては、その一助になることはできませんが、皆様の様々なご意見を伺いながらともに発展していけるような新しい事業を始めていければと暗中模索を繰り返しています。

「ちっとも変わらん！」というお叱りの言葉が緩むよう研鑽を積み現状を変更していけたらと考えています。

最後に、今回も「協会報」・「概要」に広告の掲載を沢山いただき深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。

汗をかきかき皆さまへ。

(山本)

発行 令和4年8月31日

発行所

〒260-0026 千葉市中央区千葉港7-1
ファーストビル千葉みなと3F

部数 350部

一般社団法人

発行者 木村 章

千葉県民間病院協会

TEL 043-248-9921

編集者 山本喜昭

FAX 043-248-6672

E-mail:cmbk.chiba@aau.netconnect.jp